

表 今回採択された企業およびプロジェクト

順位	企業・組織名	プロジェクト
1	カスト・マシーネンバウ (KASTO Maschinenbau)	「KASTOlogic」という名のソフトウェアで効率的な倉庫管理を実施
2*	キマティックス・ソリューションズ (Qymatix Solutions)	ERPソフト向けのAI開発
3*	プラグマティック・インダストリーズ (pragmatic industries)	「デジタルコックピット」という名のシステムを活用し生産現場を効率化
4*	プルスメタ (plusmeta)	AIを活用し複雑なデータをセマンティック構造として自動的に認識
5*	シングズ・シンキング (thingsTHINKING)	AIを活用した「Semantha」という名のソフトウェアで複雑な書類・文章を分析
6*	ifmエレクトロニック (ifm electronic)	AIに基づくプリント基板組立のための生産計画
7*	ifmエレクトロニック (ifm electronic)	AIに基づく生産ラインの従業員支援
8	アナログ・バット・デジタル (AnalogButDigital)	工作機械用の接続ソリューション
9	フィルフリックス (FILLFLIX)	全自動の貨物輸送のためのデジタル・リアルタイムソリューション
10	Lモバイル・ソリューションズ (L-mobile solutions)	ソフトウェアを活用したデジタルファクトリー
11	Lモバイル・ソリューションズ (L-mobile solutions)	ソフトウェアを活用したデジタル・サービスセンター
12	IWTヴィルトシャフツ・ウント・テヒニーク (IWT Wirtschaft und Technik)	組立製造における身体障害者とロボットの協業
13	MBOポストプレス・ソリューションズ (MBO Postpress Solutions)	印刷処理における人とロボットとの協業

(注) AIがテーマとなっているプロジェクトには、順位に\*を付している。  
 (出所) バーデン・ビュルテンベルク州発表資料を基にジェトロ作成